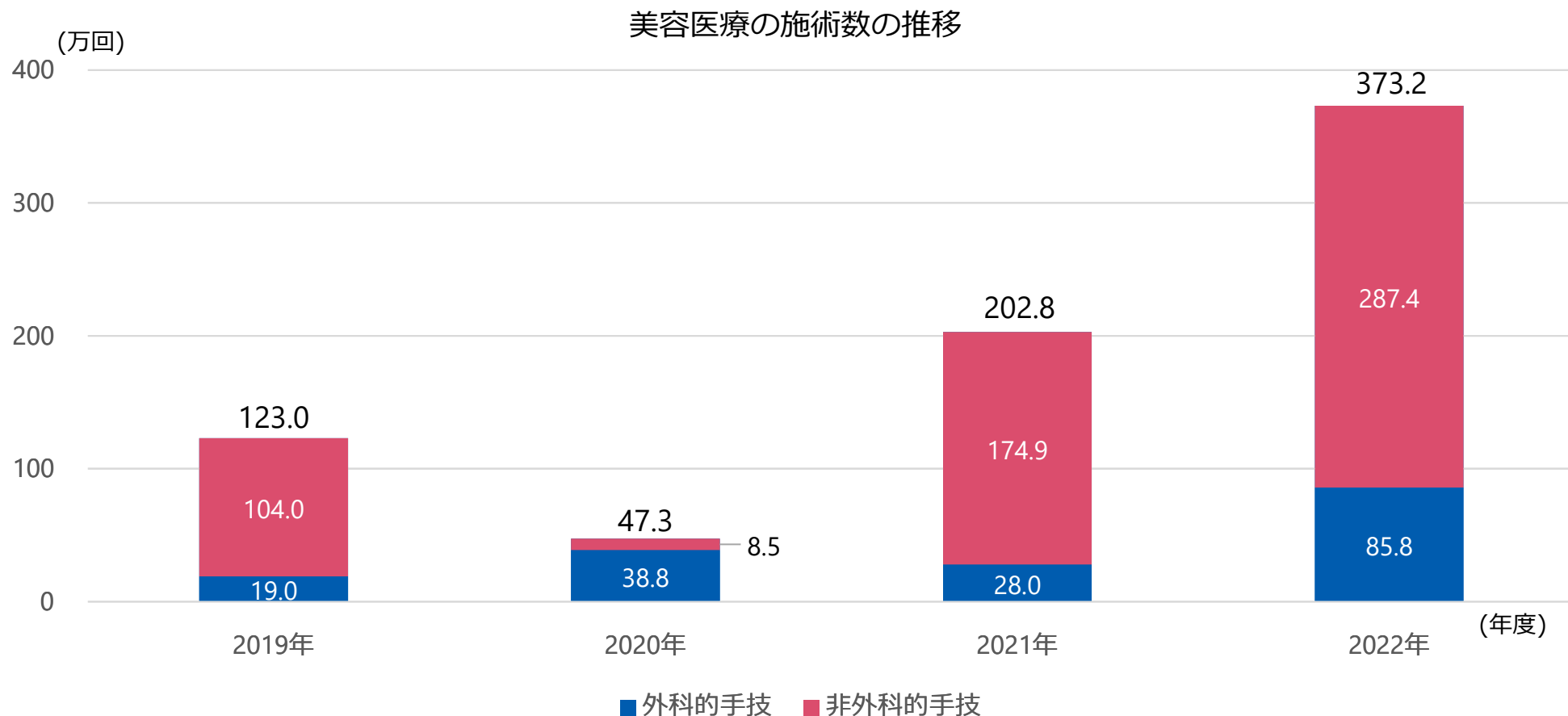


美容医療の施術数①

○ 施術数は2020年に減少するも、2022年にかけて増加。特に非外科的手技による施術数の増加がみられる。



※外科的手技：「顔面、頭部」（眉毛挙上、耳介形成等）、「乳房」（乳房異物除去、乳房挙上等）、「躯幹、四肢の形成外科」（腹壁形成、ヒップリフト等）

※非外科的手技：「注入剤」（ボツリヌス菌毒素、ヒアルロン酸等）、「顔面若返り」（ケミカルピール、光若返り等）、「その他」（脱毛、硬化療法等）